

## 知識構造の階層性と複文構造—日本語存在表現における参与者への注目と出来事の背景化を中心に—

### 1. 現象

日本語存在表現「Xがある」には、(1)の下線部のような、関係節による修飾を受ける名詞が生じるものが多い。

- (1) ベーカー街に帰りつき、戸口でホームズがポケットの鍵をさぐっているとき、通りすがりに声をかけた者がある。

「シャーロック・ホームズさん、こんばんは」

通行人は幾人かあったが、言葉をかけたのは、急ぎ足に遠ざかっていったやせ形に長外套を着た青年だったらしい。

（『シャーロック・ホームズの冒険』）

この例の下線部の存在表現は、「ある者が通りすがりに声をかけた」という動詞文に展開することが可能であり、また実際にこの存在表現は「誰かが通りすがりに声をかけた」という出来事を表している。(2)の下線部は、(1)において存在表現が用いられていた部分である。

- (2) ベーカー街に帰りつき、戸口でホームズがポケットの鍵をさぐっているとき、誰かが通りすがりに声をかけた。

「シャーロック・ホームズさん、こんばんは」

この日本語訳部分に対応するコナン・ドイルの原文は(3)の下線部で、直訳すれば「通りすがりの者が言った」となり、やはり動詞文である。

- (3) We had reached Baker Street and had stopped at the door. He was searching his pockets for the key when someone passing said:

"Good-night, Mister Sherlock Holmes."

(The Adventures of Sherlock Holmes)

### 2. 問題

なぜ、この出来事を、日本語訳においては「[関係節]者がある」のような存在表現に変えて表現しているのだろうか。

### 3. 分析

本発表では、関係節による修飾を受ける名詞句が存在表現の主語位置に生じる存在表現を取り上げ、このような複合的な文法構造を、概念構造の階層性という特徴に関連づけながら、認知言語学の立場から再考する。さらに、この複合的構造が言語使用においてどの

ように利用されるかという観点から、日本語において関係節で表される出来事を述べることと、被修飾名詞で表されるその出来事の参与者の存在を述べることで交替する現象を分析する。

#### 4. 結論

言語使用の場面において前景、背景となる階層が転換する現象を話者や聞き手の注意の向け方の点から論じ、これが表現効果を目的とした転換であることを示す。

#### 参考文献

- Croft, William. 2001. *Radical Construction Grammar: Syntactic Theory in Typological Perspective*. Oxford: Oxford University Press.
- 堀江薫・プラシヤント・パルデシ 2009. 『言語のタイポロジー——認知類型論のアプローチ——』, 東京: 研究社.
- 加藤重広 2003. 『日本語修飾構造の語用論的研究』, 東京: ひつじ書房.
- 金水敏 2006. 『日本語存在表現の歴史』, 東京: ひつじ書房.
- Langacker, Ronald W. 2009. *Investigations in Cognitive Grammar*. Berlin/New York: Mouton de Gruyter.
- 益岡隆志 2009. 「連体節表現の構文と意味」, 月刊『言語』38(1), 東京: 大修館書店, 18-25.
- 榎山洋介 2000. 「名詞「もの」の多義構造——ネットワーク・モデルによる分析——」, 山田進・菊地康人・榎山洋介 (編) 『日本語 意味と文法の風景——国広哲弥教授古稀記念論文集——』, 東京: ひつじ書房, 177-191.
- 西山佑司 2009. 「コピュラ文, 存在文, 所有文——名詞句解釈の観点から [中] 存在文の多様な意味」, 月刊『言語』38(5), 東京: 大修館書店, 66-73.
- 大西美穂 2012 (予定). 「記憶内容の提示を標示する「たことがある」文——存在文としての考察——」, 『日本認知言語学会論文集』12.
- 坪本篤朗 2009. 「〈存在〉の連鎖と〈部分〉／〈全体〉のスキーマー「内」と「外」の〈あいだ〉」, 中村芳久 2009. 「認知モードの射程」, 坪本篤朗, 和田尚明, 早瀬尚子 (編) 『内と外の言語学』, 東京: 開拓社, 299-351.
- 山梨正明 1995. 『認知文法論』, 東京: ひつじ書房.

#### 例文出典

- Doyle, Arthur Conan. *The Adventures of Sherlock Holmes*. Project Gutenberg <[www.gutenberg.org/](http://www.gutenberg.org/)>
- コナン・ドイル『シャーロック・ホームズの冒険』(延原謙訳) 新潮文庫 100 冊 CD-ROM 1995. 東京: 新潮社.